

第5回

こちら 博物館準備室

このコーナーでは、新博物館基本構想で取り上げた『幸田町になくてはならない文化財』を紹介していきます。今回のテーマは「夏目広次（吉信）と三河一向一揆」です。

三河一向一揆は、永禄6（1563）年に松平家康の支配に対する地侍および本願寺門徒の反発で、土呂本宗寺などを拠点に西三河各地で戦いが起きました。町内では、六栗城（夏目広次）、大草城（松平昌久）で反乱が起こり、本願寺勢力とともに家康に対立しました。

このうち六栗で蜂起した広次は、家康家臣の深溝松平伊忠との戦いに敗れ、菱池の湖畔にあった野場城籠城の末、なんと謀反の罪を許されます。一揆鎮圧後、家康に厚く忠誠を誓った広次は、永禄9（1566）年の三河統一をはじめ、戦国大名「徳川家康」の躍進を支えました。その後、三方が原の戦いで家康の身代わりとなり命を落としました。

実直な三河武士であった広次の逸話は、幸田の誇る戦国武勇伝の代表格として、一揆の舞台となった幸田町指定史跡「野場西城土塁」とともに大切に伝えたい文化財です。



夏目広次（吉信） 画 すずき孔



←新博物館基本構想
についてはこちら

問合せ 文化スポーツ課 文化グループ(中央公民館内)
☎(0564)62-1111(内線195) FAX(0564)63-1675
月曜休館(月曜が祝日の場合は翌平日が休館)



KOTA.SENDENBU

▲幸田町公式 Instagram



▲幸田町公式LINE



某月某日

わんぱくだより

坂崎保育園

『おいしい楽しい
ランチルーム』

改修工事が終わった坂崎保育園のプレイルーム。エアコンも入って快適になりました。そこで、1月からプレイルームをランチルームとして活用し始めました。3歳以上児みんなで給食を食べています。園庭で元気いっぱい遊んでいると、給食の匂いがしてきて「いいにおいがするね」「おなかすいた！はやく食べたい」と給食を楽しみにする声があちらこちらから聞こえてきます。



給食はおながすいて「食べたいな」と思った子から準備を始めて席に着きます。その際、子どもたち自身で量を決めて自分の食べられる量を保育士に伝えていきます。ランチルームにはあそびのコーナーもあり、食事の前には、ゆったり遊んだり、窓から見える京ヶ峰の景色に癒されながら絵本を読んだりする姿もあります。いろいろなクラスの友だちや職員と一緒に給食を食べることができ、クラスを超えた交流を楽しんでいます。みんなで食べる給食はとてもおいしく、楽しい時間となっています。

